

## 職業能力評価基準(専門店業(「店舗マネジメント」職種))レベル区分の考え

レベル区分	レベルごとの基準
レベル 4 (上級店長)	<p style="text-align: center;">【離:独自の「型」の体系を創りあげていく段階】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高度なマネジメントスキルと幅広い実務知識・経験を有し、状況変化に適切に対応しながら、店長として店舗の運営・管理を効果的・効率的に行う</li> <li>・自社のどんな店舗でも、安定的に実績を出すことができ、さらに任された店の売上・利益を大きくすることができる力量を持っている</li> <li>・業績が低迷している店舗や、問題を抱えている店舗を立て直す力量を持っている</li> <li>・自店だけではなく、他店舗の店長に対して、良い影響力・リーダーシップを発揮しうる(他店から相談やアドバイスを求められるなど)</li> <li>・自店だけではなく、本部や外部(デベロッパー、取引先等)に対して、良い影響力・リーダーシップを発揮しうる</li> </ul>
レベル 3 (中級店長)	<p style="text-align: center;">【破:覚えた「型」を超えて応用する段階】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なマネジメントスキル、および実務知識・技能を応用し、状況変化に適切に対応しながら、店長として店舗の運営・管理を効果的・効率的に行う</li> <li>・自社の標準的な規模よりも大きい規模の店や、特異性のある店(取扱商品、店舗スタッフ、オペレーション、デベロッパー対応等の面で、自社の標準的な店舗と比して特異性や難しさがある店)もマネジメントしうる力量を持ち、実績を出すことができる</li> </ul>
レベル 2 (初級店長)	<p style="text-align: center;">【守:仕事の「基本の型」を繰り返しなぞるようにまねる段階】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なマネジメントスキル、および実務知識・技能を有し、店長として店舗の運営・管理を行う</li> <li>・本部や先輩店長の指導・アドバイスを適宜受けながら、業務を遂行する</li> <li>・自社の標準的な規模の店をマネジメントしうる力量を持ち、本部や先輩店長の指導・アドバイスを適宜受けながら、実績を出すことができる</li> </ul>
レベル 1 (店長代行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗における実務知識・経験を有し、店長の店舗運営・管理を補佐する</li> <li>・店長不在の際は、店長代行として、店舗運営・管理を行うことができる</li> </ul>

専門店業(「店舗マネジメント」職種)におけるキャリア形成の例

